

展望デッキ

知床の高台には2つの展望デッキがあり、クジラやイルカ、そして根室海峡を挟んで羅臼の向かいにある大きな島、国後島を見渡すことができる絶景ポイントがあります。

クジラの見える丘公園（クジラが見える公園）

根室海峡をはるかに見渡すこの木造デッキからは、1年を通してこの海域に現れるクジラやイルカを観察することができます。地上からクジラを観察できる場所は日本全国でも数えるほどしかありません。デッキには様々な種類のクジラが描かれたボードがあり、シャチ（4月～7月）やマッコウクジラ（7月～9月）なども紹介されています。マッコウクジラは通常、海岸から遠く離れた深海に生息しているため、陸から観察できるのは非常に珍しいです。6月から7月の繁殖期には、シャチが集まって100頭以上の大群になることもあります。

羅臼国後展望塔

この2階建ての建物は、羅臼町の中心地に近い海拔167メートルの高台にあり、根室海峡から25キロメートル離れた国後島を一望できる位置にあります。1階の望遠鏡や2階の屋外デッキから、国後島を見てみましょう。国後島は、日本政府とロシア政府の間で領土問題が続いている4島の1つです。